

## 横浜こどもホスピスプロジェクト施設設立に伴う支援金寄付目録贈呈式

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、重い病気と闘う子どもたちとその家族が楽しい時間を過ごせる施設として横浜こどもホスピス「うみとそらのおうち」を設立することになり、横浜こどもホスピスプロジェクトに対して、施設設立に伴う支援金を寄付することにいたしました。

1. 日 時	令和3年5月24日（月）
2. 場 所	神奈川県遊技場協同組合 5階会議室
3. 寄贈者	神奈川県遊技場協同組合 理事長 神奈川福祉事業協会 会 長 伊坂 重憲
4. 受贈者	横浜こどもホスピスプロジェクト 代表理事 田川 尚登

### 4. 概 要

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、昭和60年から社会貢献の一環として高齢者や児童、障がい者等の支援を目的とした各種助成を行ってまいりました。

この度、重い病気と闘う子どもたちとその家族が楽しい時間を過ごせる施設として横浜こどもホスピス「うみとそらのおうち」を横浜市金沢区に建設中で、それに伴う支援金500万円を寄付することになりました。

この横浜こどもホスピスプロジェクトは、「こうした子どもたちとその家族に笑顔と思い出を作り、夢を育み護る」そんな施設を横浜に作ろうと支援金を募っている団体です。

こどもホスピス田川代表理事は、「全国の見本となる家族で楽しい時間を過ごせる施設を目指していきたいと思います」と謝辞とともに感謝状をいただきました。

この寄贈式の模様は、神奈川新聞、毎日新聞に掲載され、タウンニュースにも紹介されました。



田川代表理事と伊坂会長



田川代表理事を交え神奈川福祉事業協会役員